

1. 八尾市の緑の将来像

■基本理念 「めざそう 花と緑あふれる やすらぎのまち 八尾」

- 将来に良好な自然環境を残すため、八尾市の緑の骨格となる東部山地・山麓の保全に努めます。
- 公園、社寺等有する樹木等、市街地に点在する多様な緑に市民が歩き楽しみながらふれあえるよう、また多様な生きものが生息できるよう街路樹、河川、市街地水路等で有機的に結ぶ水と緑のネットワークの形成を図ります。
- 地域住民の身近なレクリエーションの場として、また、災害時の避難地として住区基幹公園の機能を持つ公園・緑地の整備に努めます。
- 学校、公共公益施設、住宅地、工場地等、公有地・私有地を問わない緑化促進に努めます。
- 市民・企業・行政が連携し、一体となってより広範囲な人々の活動が可能となるような施策展開に努めます。

■八尾市緑の将来像イメージ

公園、社寺等有する樹木等、市街地に点在する多様な緑に市民が歩き楽しみながらふれあえるよう、また多様な生きものが生息できるよう街路樹、河川、市街地水路等で有機的に結ぶ水と緑のネットワークの形成を図ります。

学校、公共公益施設、住宅地、工場地等、公有地・私有地を問わない緑化促進に努めます。



八尾市の緑の骨格となる東部山地・山麓の保全に努めます。

地域住民の身近なレクリエーションの場として、また、災害時の避難地として住区基幹公園の機能を持つ公園・緑地の整備に努めます。

2. 計画の基本方針

緑のもつ機能を有効に作用させるためには、森林、樹林地等の既存の緑の保全に努めることや公園・緑地の整備に努める等、個々の緑の充実を図ることに加え、それぞれの緑に有機的なつながりを持たせ、緑の連続性を確保するとともに、市街地等を地域住民等が主体となった緑化の推進により面的に充実させていく必要があります。

そこで「基本理念」及び「緑の将来像」をふまえて、以下のような計画の基本方針を定めます。

■計画の基本方針

豊かな自然や歴史・文化資源を有する緑をまもる

- ・緑の骨格となる東部山地・山麓及び市街地の一部において見られるような豊かな自然や歴史・文化資源を有する既存の緑の保全に努めます。

みんながふれあえる緑をつくる

- ・公園、社寺等が有する樹木等、市街地に点在する多様な緑に市民が歩き楽しみながらふれあえるよう、また多様な生きものが生息できるよう街路樹、河川、市街地水路等で有機的に結ぶ水と緑のネットワークの形成を図ります。

身近にふれあえる緑を増やす

- ・学校、公共公益施設、住宅地、工場地等、公有地・民有地を問わず、市民や企業が参加・協力して身近にふれあえる緑を増やし、やすらぎやうまいのある生活環境が形成されるよう、市民の手による花と緑あふれるまちづくりを支援します。

みんなで活動し、緑を育てる

- ・市民や企業と行政が連携し、一体となって、より広範囲な人々の活動が可能となるよう市民の参画・協力を得て緑を育成するシステムの構築や施策の展開に努めます。